

## リニアテクノロジー、「LTC3536」を販売開始

リチウムイオンおよびアルカリ・バッテリー駆動機器向けバッテリーの動作時間を延ばす、  
低ノイズ 1A 同期整流式昇降圧 DC/DC コンバータ

2011年8月3日 - リニアテクノロジー株式会社は、リチウムイオンやリチウムポリマー・バッテリーから最大 1A の出力電流、または 2 セル・アルカリ/NiCd/NiMH バッテリーから最大 300mA の出力電流を供給する、同期整流式昇降圧コンバータ「[LTC3536](http://www.linear-tech.co.jp)」の販売を開始しました。LTC3536 は E グレードと I グレードのいずれのバージョンも、熱特性が改善された 10 ピン 3mm x 3mm DFN パッケージと 12 ピン MSOP パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 275 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(<http://www.linear-tech.co.jp/>)。

LTC3536 は、入力電圧範囲が 1.8V~5.5V、出力電圧範囲が 1.8V~5.5V で、出力電圧を上回るまたは下回る入力電圧でも、また出力電圧と等しい入力電圧でも、±1%精度の安定化された出力を供給します。インダクタは、1 個しか使用しない最新世代の昇降圧パルス幅変調(PWM)トポロジーを採用し、すべての動作モード間を連続的に移行するので、ノイズに敏感で、バッテリー電圧が出力電圧を下回っても一定の出力電圧を維持しなければならないアプリケーションに最適です。

多くの場合、降圧レギュレータに比べてバッテリーの動作時間を 25%延長できます。LTC3536 のスイッチング周波数は 300kHz~2MHz の範囲で設定可能で、システム・クロックに同期させることもできるので、効率と外付け部品サイズのバランスを最適化します。1%の出力電圧精度、低ノイズ、小型の外付け部品、そして 3mm x 3mm DFN パッケージにより、多くのハンドヘルド RF アプリケーションや高精度測定アプリケーションが通常必要としている実装面積が非常に小さいソリューションを実現します。

LTC3536 は、2 個の N チャネル MOSFET と 2 個の P チャネル MOSFET ( $R_{DS(ON)}$  はそれぞれ 0.06 $\Omega$  と 0.08 $\Omega$ ) を内蔵しており、最大 95%の効率を達成します。Burst Mode<sup>®</sup> 動作はユーザーがプログラム可能で、軽負荷での効率を高めることができます。Burst Mode 動作時の消費電流はわずか 28 $\mu$ A です。シャットダウン電流は 1 $\mu$ A 未満なので、バッテリーの動作時間をさらに延ばします。この他に、ソフトスタート、短絡保護、電流制限、サーマル・シャットダウンなどを特長としています。

### LTC3536 の主な特長:

- 入力および出力電圧範囲: 1.8V~5.5V
- 1A の連続出力電流:  $V_{IN} > 3V$
- 0.3A の連続出力電流:  $V_{IN} > 1.8V$
- インダクタは 1 個のみ
- 同期整流: 最大 95%の効率を達成

リチウムイオンおよびアルカリ・バッテリー駆動機器向けバッテリーの動作時間を延ばす、低ノイズ 1A 同期整流式昇降圧 DC/DC コンバータ

- プログラム可能な周波数: 300kHz~2MHz
- 調整可能な Burst Mode® 動作:  $I_Q = 28 \mu A$
- 短絡保護
- シャットダウン電流:  $1 \mu A$  未満
- 熱特性が改善された小型 10 ピン (3mm x 3mm x 0.75mm) DFN パッケージと 12 ピン MSOP パッケージ

フォトキャプション: バッテリーの動作時間を 25% 延長する 1A 昇降圧コンバータ

Copyright: 2011 Linear Technology Corporation

###

### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$  Module サブシステムを設計・製造しています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上